



朗報続々 勢いに乗れ!

国体カヌー競技 増川三年連続の“金”

先月 29 日から今月 9 日まで、福井県で開催された『「福井しあわせ元気」国体』において、本校カヌー部の**増川知保**（3-3）と**佐藤奈津**（1-1）両選手は、谷地高の選手 2 人とチームを組んで臨んだ、**カヤックフォア 200m・同 500m**の二種目において、全国の強豪を制して堂々の**優勝**に輝いた。増川選手は、一昨年は姉妹で臨んだカヤックペア 200m で、また昨年はカヤックペア 200m・500mの二種目で優勝を飾っており、この競技で**三連覇（通算 5 種目優勝）**の大偉業を達成したことになる。本校において**国体三連覇**は、水泳競技の白田亜弓選手（現山形中央高校教員）以来の快挙であり、百年に迫る本校の歴史に今後長く刻まれるに違いない大記録である。また、1 年生ながら優勝メンバーに名を連ねた佐藤選手には、来年以降、増川選手の成し遂げた記録にぜひ挑戦してもらいたいと思う。

国体におけるカヌー部の優勝を皮切りに、**テニス部女子の県高校新人大会優勝**（団体・個人）や、文化部でも県コンクール、県高総文祭での好成績が続き、次々と全国大会への出品・出場を決めるなど、学校は今明るいニュースに溢れている。この勢いに乗って、3 年生全員の希望進路達成、1・2 年生の文武にわたる成績向上につなげていきたいものである。

【校内マラソン大会 好天に恵まれ好記録続出】

開校以来続く本校の伝統行事であるマラソン大会が 4 日に行われ、秋晴れに恵まれた絶好のコンディションの中、全校生が精一杯の走りを繰り広げた。男子は個人で 1 年生がトップテンに 4 人が食い込む大健闘をみせ、女子では昨年“1 年生旋風”を巻き起こした現 2 年生が、順当に上位を独占した。クラス対抗では、女子の部の栄冠を 1 年 1 組が獲得。男子の部でも、個人の上位を占めた 1 年 4 組が準優勝するなど、1 年生の活躍が光る大会となったが、一方男子団体で 5 位、6 位、7 位（3-3）を占めた 3 年生の健闘も讃えられるであろう。

《クラス対抗男子》

- | | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 1 位 | 2 年 2 組 | 4 位 | 2 年 4 組 |
| 2 位 | 1 年 4 組 | 5 位 | 3 年 5 組 |
| 3 位 | 2 年 5 組 | 6 位 | 3 年 1 組 |

《男子個人BEST 3》

- | | | | |
|-----|-------|-------|--------|
| 1 位 | 平 凌哉 | (1-4) | 29'41" |
| 2 位 | 石井 優真 | (3-1) | 29'43" |
| 3 位 | 瀧 友星 | (1-4) | 29'51" |

《クラス対抗女子》

- | | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 1 位 | 1 年 1 組 | 4 位 | 2 年 2 組 |
| 2 位 | 2 年 5 組 | 5 位 | 2 年 1 組 |
| 3 位 | 1 年 2 組 | 6 位 | 1 年 4 組 |

《女子個人BEST 3》

- | | | | |
|-----|-------|-------|--------|
| 1 位 | 菅原 愛詠 | (2-3) | 24'12" |
| 2 位 | 石澤真衣子 | (1-5) | 24'18" |
| 3 位 | 阿部 茜 | (2-4) | 24'36" |



県高美展賞(最高賞) 2年連続で受賞!

10月12日(金)から14日(日)までの三日間、山形を主会場に今年度の県高総文祭が開催され、本校美術部の**横井和奏**(2-3)さんが、県高校美術展もかねた同大会において、美術・工芸部門の最高賞となる「**県高校美術展賞**」・「**総合文化祭賞**」を受賞して、来年度佐賀県で開催される第43回全国高総文祭への出品が決定した。第2席となる「**県高文連会長賞**」・「**高文連賞**」も本校の**村山陽葉**(2-3)さんが受賞し、全国への切符を手にした。本校美術部は、昨年に引き続き2年連続での最高賞受賞をはじめ、特選を**鈴木英里奈**(3-1)さんが受賞するなど、上位を独占する過去最高の結果を残してくれた。

【美術・工芸部門】《奨励賞》大友映里奈(2-3)

【書道部門】《優秀賞》尾形桃香(3-4)、直原愛生(2-4)、高橋優花(2-3)



《第40回県高校新聞コンクール》最優秀賞受賞

快挙達成! 40回の節目となる県高校新聞コンクールにおいて、本校新聞部の発行した新聞が、鶴岡北高校の13連覇を阻んで、最優秀賞を獲得するとともに、来年佐賀県で開催される全国高総文祭の山形県代表としての出場権を手に入れたのである。通算200号を積み重ねた、地道な取材・紙面作成が大輪の花を咲かせてくれた。本当におめでとう。

東北新人カヌースプリント 二種目優勝

10月20・21の両日福島県二本松市で行われた東北高校新人カヌースプリント選手権大会において、本校カヌー部は大活躍を見せ、**佐藤奈津**(1-1)・**西田美優**(2-3)が女子カヤックペア500mで見事優勝を飾ったのはじめ、佐藤・西田両選手に**阿部 茜**(2-4)・**中野 知**(1-5)を加えた四人で臨んだカヤックフォア500mでも優勝を果たすなど女子が大活躍を見せ、女子総合でも東北2位となる好成績を残した。練習を重ね、来年こそめざせインターハイ! なお3位以上は次のとおり。
《準優勝》女子総合、女子K-I 500m **佐藤奈津**(1-1) ※カヤック=K シングル=I ペア=II
《三位》女子K-I 500m **西田美優**(2-3)、女子K-II 500m **阿部 茜**(2-4)・**中野 知**(1-5)

トイレ掃除に学べ「掃除に学ぶ会 寒高大会」実施

皆さんは、本校のトイレが驚くほどきれいになっていたことに気付いたでしょうか。今月7日(日)の午前中、「第121回山形掃除に学ぶ会～寒河江高校大会～」が、350人の参加によって行われました。本校からも、生徒会執行部やハンドボール部など20人近い生徒と職員が参加してくれましたが、一般参加者の中には、台湾から参加の2名をはじめ、大阪や奈良、関東各県など遠くから交通費自腹で参加された人もたくさんいました。難しい理屈などなく、ひたすら徹底して掃除をすることで、自分磨きをも目指すこの取り組みは、**鍵山秀三郎**(イエローハット創業者)というたった一人の人が始めて五十年あまり、今や日本全国のみならず、世界中にまでその活動が広がっているのです。その中で最も熱心に、二十年以上にわたって活動を行っている山形県の「掃除に学ぶ会」は、学校を主会場に年間5回ほどの実践を積み重ねて、121回という数に達しています。会の参加者には本校 OB・OG や現役の保護者の方も多く、それぞれが思いを込めて便器を磨いて下さいました。活動の様子は、生徒昇降口近くに掲示してありますので、どうぞご覧下さい。ただただ感謝。

